

平成31年1月 市長記者会見発言録

日 時：平成31年1月25日（金）15：00～15：35

場 所：二本松市役所 庁議室

出席者：市長、教育長、総務部長、福祉部長、産業部長、教育部長

報道機関：福島民報社、福島民友新聞社、朝日新聞社、共同通信社

福島建設工業新聞社

会 見：別紙資料により市長から説明。

資料1 定例記者会見の実施について

資料2 高齢者の公共交通運賃無料化事業について

資料3 二本松市産業活性化セミナーの開催について

資料4 二本松城三の丸御殿復元に向けた資料の収集について

資料5 第21回にほんまつ伝統芸能祭の開催について

資料6 松竹特別公演「銀座復興」の開催について

《質疑応答》-----

「三の丸御殿復元に向けた資料収集」関連

記者：文献の収集に関する呼びかけに合わせて、具体的に市が調査を行うとか、懸賞金を出すとか、呼びかけ以上の取り組みの考えはないか？

教育部長：戊辰戦争の際に焼失した文献については、これまでも全国の図書館等を探してはきたが、なかなか見つからない。他の例を考えると、例えば市民の倉庫に眠っているものが発見されるようなことを期待している。さらに、調査業務を民間のリサーチ業者に委託することも考えている。

記者：文献の収集に関する呼びかけは、いつごろから行ってきたのか。

総務部長：呼びかけ自体は、市長が就任以来行ってきており、1年以上になる。昨年も、調査をしたり、広報紙等を活用した呼びかけも行ってきた。御殿自体は間違いなく存在していたものであり、平面図もあるが、それだけでは国の史跡になかなか建てられるものではない。懸賞金のお話があったが、様々なアイデアも視野に入れながら、行っていきたい。

記 者：御殿は何階建てだったのか

総務部長：御殿というのは通常平屋建てである。三の丸御殿は、土地の高低差を利用して、上段と下段になっていたものと推測している。

市 長：そのほか、写真があったものと思われるので、ぜひ提供をお願いしたい。また、文献が全国に持ち去られていることも考えられるので、情報発信についてもご協力をお願いしたい。

(以上)